

大会概要

第44回青森県薬剤師会学術大会

テーマ 『 拓く～地域連携の質と継続性の確立～ 』

主催： (一社)青森県薬剤師会
後援： 青森県、(公社)青森県医師会、(一社)青森県歯科医師会、(公社)青森県看護協会、
(学)青森大学、(公社)青森県介護支援専門員協会、青森県病院薬剤師会
日時： 令和 7 年 11 月 3 日(月・祝) 9 時 30 分 ～ 16 時 10 分 (受付開始 9時～)
会場： ホテル青森 (青森市堤町1丁目1-23)

開会式(9:30～10:10) 3階 孔雀の間

総合司会 青森県薬剤師会 理事 前田 法晃

大会長挨拶	(一社)青森県薬剤師会	会長	白滝 貴子
来賓祝辞	青森県 (公社)青森県医師会 (公社)青森県看護協会 (学)青森大学 (公社)青森県介護支援専門員協会 青森県病院薬剤師会	知事 会長 会長 学長 会長 会長	宮下 宗一郎 様 高木 伸也 様 川野 恵智子 様 澁谷 泰秀 様 木谷 牧子 様 田村 健悦 様

特別講演 (10:20～11:30) 3階 孔雀の間

座長 青森県薬剤師会 会長 白滝 貴子

特別講演

『 “病院の壁” 低くしたいと思いませんか！？ 』

青森県立中央病院 地域医療支援部 部長 丸山 博行 先生

出展企業 展示品説明(11:30～12:05) 3階 孔雀の間

司会 青森県薬剤師会 生涯学習委員会委員 糸田 圭

出展企業 株式会社ユヤマ・株式会社メディング・株式会社東北エム・ビー平金・株式会社タカゾノ
株式会社ユニケソフトウェアリサーチ・株式会社EMシステムズ

ランチョンセミナー(12:15～13:05)

- ① 会場 3階

座長 青森県薬剤師会 理事 桑野 真四郎

「SAWAI HARMOTECH®とQualityHug®～サワイジェネリックへの適用事例～」
共催：沢井製薬株式会社
演者：学術部 飯塚 亮太 氏
- ② 会場 3階

座長 青森県薬剤師会 副会長 近井 宏樹

「進む医療DXと病院/クリニックの現状から調剤薬局に与える影響は？」
共催：株式会社シグマソリューションズ
演者：ビジネス部支援担当ナビゲーター兼秋田支店支店長 亀山 貴明 氏
- ③ 会場 3階

座長 青森県薬剤師会 常務理事 阿達 昌亮

「アルフレッサグループの災害支援コンテナファーマシーについて」
共催：東北アルフレッサ株式会社
演者：副本部長 ソリューション&イノベーション担当 奥田 一昭 氏

会員ポスター発表 3階 はまなすの間 (発表 5分 立ち会い時間 13:15-13:55)

司会 青森県薬剤師会生涯学習委員会 委員 大久保 智樹・村上 知教

- ① 実務実習で学んだこと 青森大学 薬学部 工藤 綾馬
- ② 服薬指導の探求 青森大学 薬学部 中村 北斗
- ③ 当薬局におけるトレーシングレポート実績調査 ファルマ浪岡薬局 雪田 友莉恵
- ④ 保険薬局におけるトレーシングレポートの有用性
一般社団法人あおもり健康企画 本部 阿部 伸也
- ⑤ 保険薬局でのHbA1c測定(検体測定室)の実績と課題 大野あけぼの薬局 蝦名 美江
- ⑥ 薬歴管理サマリーと保険薬局の返書で繋ぐ薬薬連携 あおもり協立病院 中村 拓紀

会員口頭発表(14:00～16:00) 3階 孔雀の間 発表10分、討議5分

第1部 座長 青森県薬剤師会生涯学習委員会 委員 工藤 博基

- ① 薬局会員向け調剤実績共有サービス「LINCLEはちのへ」の導入について
一般社団法人八戸薬剤師会 阿達 昌亮
- ② カスタマー・ハラスメントの実態について
一般社団法人青森市薬剤師会 学術研究委員会 野村 真之
- ③ 当薬局における調剤後薬剤管理指導料1算定に関するフォローアップ活動について
ファルマーツ谷薬局 福井 寛太
- ④ 在宅医療の推進を目的とした服薬支援サービス(お試し訪問)の実施について
テック調剤薬局泉川店 須藤 達大

第2部 座長 青森県薬剤師会 理事 上田 寿夫

- ⑤ 薬物動態理論を用いて薬剤師として服薬授乳婦の授乳をサポートする
七福薬局むつ 大久保 正
- ⑥ 「正式名称」から「院内表示名称」へ変更で医療安全
～電子カルテ内薬品名の工夫～ あおもり協立病院 金田一 成子
- ⑦ アスリートの薬物使用実態と専属スポーツファーマシストの役割
～国民スポーツ大会に向けた取り組み～
一般社団法人青森県薬剤師会アンチ・ドーピング委員会 宇井 靖
- ⑧ 八戸地区における院外処方箋への検査値記載による有用性
やすらぎ薬局 植田 湧大

閉会式(16:00～16:10) 3階 孔雀の間

学術奨励金授与
閉会の挨拶

青森県薬剤師会 会長 白滝 貴子
青森県薬剤師会